

「治療抵抗性気分障害患者の実態調査：診療記録調査」に関するご協力をお願い

杏林大学医学部精神神経科学教室では、現在治療によってなかなか改善しないうつ病患者さん（難治性うつ）や気分障害をお持ちの方々に、診断や治療方針の決定を目的とした検査入院のプログラムを行っております。

本プログラムに参加された患者さんの診療情報を用い、下記の調査を実施いたしますのでご協力をお願いいたします。この調査を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない受診者様は、下記連絡先までお願いいたします。

1. 対象となる方

2014年10月から2018年9月の間に当院で実施された難治性うつ入院プログラムに参加された患者さんを対象と致します。通常の入院の方は対象ではありません。

2. 目的、方法

本研究は、治療抵抗性気分障害の方々がどのような症状や診断、心理・認知的背景があるのかという実態を調査するために行われます。

3. ご協力をお願いする内容

この研究は、2014年10月から2018年9月の間に当院で難治性うつ入院プログラムに参加された患者さんの診療録を用いて行われます。新たにアンケート調査などの検査をお願いすることはございません。

4. 個人情報などの取り扱いについて

症例調査票には、年齢、性を除き、個人を特定する情報（名前、ID、住所など）は記載致しません。なお、調査票原本は研究責任者が保管します。入力された情報は集計、解析し、学会発表などで公表します。公表に当たり個人を特定する情報は記載致しません。

5. 本研究の実施期間

開始～2019年3月31日（入力および解析期間）

6. お問い合わせ 質問などのご依頼は、下記までご連絡ください。

研究責任者 渡邊衡一郎

研究担当者 坪井貴嗣

住所：東京都三鷹市新川6-20-2

杏林大学病院 精神神経科

電話：TEL:0422-47-5511（代表）